

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		伝統工芸産業の情報発信				所管	文化産業観光部 産業振興課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	29	計画事業名	ものづくり情報の発信		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化						[事業開始] 平成29年度		
		[小 柱] (2)地域経済の活性化						[終了予定] - 年度		
		[施 策] ②伝統産業の振興								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし					
	事業対象	直接の対象 : 既に伝統工芸に興味がある、または今後興味を持つ可能性がある国内外のインターネットユーザー 最終的な対象 : 区内伝統工芸職人								
	事業目的	伝統工芸産業を紹介するウェブサイトを立ち上げ、その魅力や価値を国内外に発信し、販路拡大につなげることで、伝統工芸産業の振興を図ることを目的とする。								
事業内容 [29年度]	(運用開始 29年10月2日) 業種・職人紹介 累計18業種32人 体験見学取材記事 累計8業種 SNS(フェイスブックとインスタグラム)2.4回/週更新 業種紹介動画作成 累計6本									
委託の有無	全部委託		委託内容	伝統工芸産業の情報発信業務委託、「台東区の伝統工芸」映像編集委託						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	新着情報掲載件数		件	50	-	-	-	-	-
		成果指標	ウェブサイト年間PV数		(回)	58,000	-	-	24,443	-
	フェイスブックフォロワー累計数		(件)	5,700	-	-	2,403	-	-	
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-		-		6,166
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-		-		7,123
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-		-		6,167
		総経費				-		-		0
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-		-		13,290
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-		-		0		
一般財源(区負担額)				-		-		2,646		
前回評価から29年度に改善した事項	平成29年度新規事業である。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	東京2020大会に向けて訪日客増加が見込まれる中、特に海外に向けて区の伝統工芸について普及啓発していく必要性は高い。							
	効率性	3	オンライン上で情報を発信することは印刷媒体等を使用すること比べ低コストであり、地理的な制限を受けることなく広く国内外に周知することができる。							
	手段の適切性	3	国内外問わず多くの人に伝統工芸の魅力を知ってもらうため、アジアを中心に4か国語での発信ができています。							
目的達成度	3	すでに日本の伝統工芸に興味を持つアジア圏からは一定のファン層を獲得できているが、より多くの国、地域へ区の伝統工芸情報を広く届け、さらに需要を掘り起こしていく必要がある。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
区では初めてとなる伝統工芸に特化したウェブサイトを立ち上げた。国内はもとより、今後増加が見込まれる訪日外国人をターゲットとして、区内伝統工芸職人や工房、伝統工芸品の製造過程や入手方法等について、ウェブサイトでは4か国語で、またSNSでは2言語で発信することで、国外へ周知を始めることができ、特にアジア圏からは一定のファン層の獲得ができた。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		